



<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	基本的な生活習慣が身につけられるよう、学習・おやつ・遊びの後の着替えやうがい 手洗いなども、子ども達が協力し、取り組めるよう援助している。
2	配慮を要する子どもへの対応	配慮が必要な児童を理解するために、職員は研修会に参加し、受け入れに努めている。
3	運営体制	市の運営基準を遵守し、定期的に自己評価を行いながら、適正に運営するように努めている。
4	学校及び地域・保護者との連携	七夕の会を行い、小学校の先生、保護者の皆さんをお招きし、クラブの様子見ていただき交流を深める等クラブ内の様子を地域、保護者にお伝えするように努めた。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	自主研修でAEDの使い方を定期的に学んだり、児童に対して消防を交えての避難訓練を行ったり、職員児童共に安全教育を行っている。
	訓練実施回数	11回
6	質の向上	人数制限がある研修もクラブ内での勉強会を通して情報も共有し、支援員の資質向上に努めた。
	1人当り研修参加回数	3回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	地域のゴミ拾いや、落ち葉集めなどを子どもたちと行い、自分の住む街への思いやりの心を育てる。また、グループ活動を頻繁に行い、異年齢の児童への配慮の気持ちを育てている
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	2回